

郷土博物館のリニューアルについて

文化財課

郷土博物館では、令和 8 年度の千葉開府 900 年に向けて、千葉氏をはじめとする郷土の歴史を学ぶことができる拠点とするため、下記のとおり展示リニューアルを行いますのでお知らせします。

1 リニューアルのコンセプト

郷土千葉のあゆみ、そのダイナミズム（躍動感ある変遷）がわかる博物館への再生

2 展示テーマ

陸と海・人とモノを結ぶ「千葉」

3 リニューアル期間（予定）

令和 6 年度下半期 ～ 令和 7 年度上半期（期間中は休館）

令和 7 年度下半期 リニューアルオープン

4 展示リニューアルの主な特徴

（1）千葉がわかる！千葉市ならではの通史展示・千葉氏展示の実現

ア 千葉市の今日までのあゆみ、歴史のダイナミズムを体感できる通史展示

イ 千葉氏が本拠とした千葉市ならではの唯一無二の中世展示

（2）楽しく学ぶ！ここでしかできない体験の創出

ア 全館まるごと歴史体感展示！子どもも大人も楽しみながら学ぶことができる体験展示

イ 各時代の特徴・つながりをヒトコマ漫画でガイドする時代総論パネル、転換期パネルの導入

ウ 館内各所に設置された Q R コードから資料の解説や見所を知る「教えて！A R 千葉介ナビ」

エ 目玉コンテンツには映像やグラフィックを用い、来館者の視覚に訴える

オ SNS 発信したくなるフォトスポットを各階に設け、誘客を促進

（3）機能向上！入りやすく、使いやすい施設に刷新

ア 体系的理解を促し、展示に没入できる明瞭な動線の構築

イ 期待感とおもてなし感を高めるエントランスの整備

5 各階の目玉展示や体験展示

矢印は「観覧の動線」を示す。詳細は別添資料参照。

各階で扱う 時代とテーマ		展示の内容
各階共通		<ul style="list-style-type: none"> ・展示資料の解説や見所を紹介する「教えて！AR千葉介ナビ」 ・館内の順路（動線）と時代の流れを示すダイナミックライン
1階	エントランス、 企画展示・講座室	・通史展示を楽しむウォームアップ「みかた発見ラウンジ」
5階	展望と千葉市の みどころ	・外の展望と「問いかけ歴史年表」や「今の千葉市」のグラフィックなどで千葉市の今昔を総覧する「ちば一望ラウンジ」
4階	【原始・古代】 千葉氏プロローグ	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉のルーツ！木簡象徴展示 ・古代の様子がひと目でわかる「いにしえウォール」 ・さわってみよう！土器片ハンズオン ・在来馬の復元模型・乗馬体験
3階	【中世】 千葉氏と千葉の まち	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで千葉氏のすべてが分かる！「千葉氏シアター」 ・知られざる中世千葉の様子を知る「中世まちなみグラフィック」 ・ここで一句！連歌メーカー ・火縄銃ハンズオン
2階	【近世】 海と陸の結節点 【近現代】 千葉市の誕生	<ul style="list-style-type: none"> ・五大力船 1/4 スケール復元模型 ・五大力船積荷ハンズオン ・これまでの展示を締めくくる「千葉の陸と海 エンディング映像」